

建築現場などの高所作業時の転落・墜落事故防止商品

「GENTI M2 (エムツー)」新発売

～墜落制止用器具への簡単取付で安全帯適正使用の見える化。現場作業員の安全を見守ります～

三重県四日市市に本社を置く(営業所=東京、名古屋)サンリョウ株式会社は、工事現場の安全管理や水処理施設などの作業効率化に貢献する商品を数多く開発しており、全ての商品が現場の声を元に開発されています。数ある商品の中、GENTI(ゲンチ)シリーズは「現場・現地主義」がコンセプトの商品ブランドです。

今回発売する「GENTI M2(エムツー)」は、建築現場の高所作業時の墜落・転落事故防止アイテムとして発売を開始致しました。建築現場は、危険が伴う作業が多く、現場責任者は作業員の安全を管理しなければなりません。高所作業時の『墜落・転落事故』は労働災害死亡事故の原因第一位となっており、建設業における死傷者数も一番多く発生しています。墜落防止用器具の適正使用が順守されていれば、死亡事故者数は大幅に減らすことができますが、簡易な注意喚起だけでは改善困難な場合も多く、徹底した監視の目を増やすことが求められています。そこで、安全帯フック使用の見える化で作業者の墜落・転落事故防止を促すアイテム「GENTI M2(エムツー)」が開発されました。一目で不安全作業者がわかり、現場作業員間で確認、注意がし合え、高所作業における現場管理がし易く、安全に対する意識を向上させる製品として、多くの建築現場でご活用いただけます。



商品名	GENTI M2(エムツー)
発売日	11月

現場責任者の声から生まれた安全対策

現場責任者からの「離れていても安全帯フックの使用を確認したい」「現場作業員任せだけでは事故は減らない。100%現場作業員に使用させる方法がないだろうか」「現場で働く人達が、お互いに安全を確認し合える方法を知りたい」など数多くのお悩みの声をいただき、すでに「GENTI MITEL(ミテル)」という同目的の商品を販売してきましたが、「本体だけで完結できるシンプルな仕様にしてほしい」というご要望をいただき、開発いたしました。



フックの重みだけで「安全第一」のON・OFF切替の簡単操作

墜落制止用器具のフックを掛けるという手順を行うだけでM2本体のLEDランプを点滅させ、責任者の目の届きにくい高所作業や大きな建設現場において、離れていても安全確認が可能。また、電源の入切の手間もなくし、作業員の手を止めずにスムーズな作業と安全確保を同時に実現しました。



本件に関するお問い合わせ先

サンリョウ株式会社 TEL.059-332-3522

Email: info@3ryou.co.jp



▲商品ページ